

2011年度

定点観測ネットワーク調査報告

2012年5月

日本貿易振興機構(ジェトロ)
アジア経済研究所

2011年度定点観測ネットワーク調査結果概要

調査対象2,270件/回答507件(内訳:民間企業等238、研究機関84、政策経済協力研究機関66、学生43、その他団体13、マスコミ・言論界10、国際機関・外国政府3、その他50) インターネットを使ったウェブ調査

☆ 調査研究関連

(1) アジア経済研究所が重点を置くべき地域・国

- 地域:「アジア全域」が55.4%と突出して高い。「中東・中央アジア全域」、「東南アジア全域」が上位項目となり、アジアへの関心は非常に高い。2006年実施の調査でも同様の結果。
- 国: 中国24.3%、インド24.1%、ミャンマー19.7%、ベトナム18.3%の順。

(2) 重要視すべき研究/重点を置くべき研究テーマ

- 今後重要視すべき研究:「地域研究」、「動向分析」がともに77.3%と回答が集中。
 - 民間企業等のユーザーからの回答では、開発途上国・地域にかかわる総合的かつ基礎的な研究を継続的に行うことや刻々変化する途上国・地域の政治・経済動向をフォローし迅速に提供することを重要視すべきとの意見が多い。
 - 政策・経済協力関係機関、マスコミ・言論界、その他団体のユーザーからの回答では、地域研究、動向分析に加え、「政策提言」も重要視すべきとの意見が多かった。
- 重点を置くべき研究テーマ:「産業動向」67.1%、「貿易動向」54.0%、「資源」51.9%、「開発政策」50.5%などが上位であった。
 - 2006年度の調査で「貿易・投資・投資環境」と「産業構造」が上位2位を占めたのと同じ傾向が見られる。
 - 政策・経済協力関係機関のユーザーからの回答では、「開発政策」や「地域統合」、研究機関のユーザーからの回答では、「開発政策」や「政治制度・体制」にも重点を置くべきとの意見が多かった。

☆ 成果普及関連

(1) 媒体・事業について

- 重点を置くべき媒体・事業:「講演会・シンポジウム」77.5%、「和文機関誌」66.1%、「ウェブサイト」45.2%であった。
- 出席したことのある講演会等:「講演会」71%、「国際シンポジウム」37.7%、「夏期公開講座」32.9%であった。
- アジ研ウェブサイトの利用状況:利用ありと回答78.3%で全体の4分の3であった。

(2) シンポジウム・講演会、出版物等で今後扱うべきテーマについて

今後扱うべきテーマについて、主な意見は次のとおりであった。

- 中東欧地域の経済・社会的課題の分析
 - 経済活動の背後にある政治・社会・文化的制度・事情の解明・解説
 - 各国の資料、法制度、経済データ、教育制度
 - 中国の政治体制、中国のエネルギー政策、中国の環境問題
 - アジアにおけるFTA交渉・締結への動きとその経済効果
 - アジア経済全般
 - インドの成長政策分析
 - 東南アジアの政治・経済情勢
 - 中国の政治経済的動向
- これまでの出版物で参考になったものとして、「2009年インドネシアの選挙」、「アジア・コメ輸出大国と世界食料危機」、「アジア動向年報」、「アジ研ワールドトレンド」、「韓国のFTA」、「国際リサイクルをめぐる制度変容」、「中国の持続可能な成長」、「東アジアの貿易構造と国際価値連鎖」が挙げられた。

☆ 研究所全般

研究所の事業・諸活動全般についての主な意見は次のとおりであった。

- 賛助会員企業への情報発信をより積極的に行っていただきたい。
- 蓄積された情報ライブラリーの発信を、もっと上手にできないか、考案いただければもっと役立つと思います。

- 調査目的 : 貴研究所の活動に対する評価を聴取し、今後の活動策定・事業活動の改善に活かすことを目的とする
- 調査対象 : 貴研究所のセミナー参加者、研究所賛助会員など
- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査時期 : 2012年2月29日(水)～3月18日(日)
- 回答率 : 有効回答数:507ss／配信数:2270件 <回答率:22.3%>

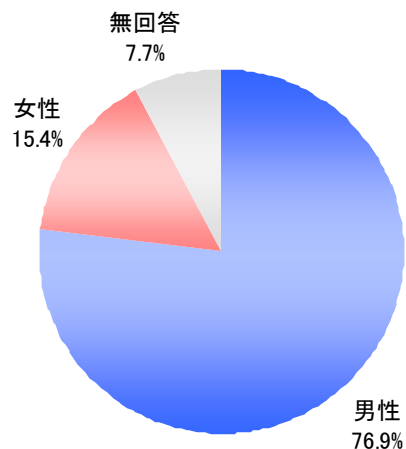
▼分析軸として使用したユーザーセグメントの内訳を記載する。

民間企業等のユーザー	:49.6% (238ss)
政策・経済協力関係機関のユーザー	:13.0% (66ss)
国際機関、外国政府のユーザー	: 0.6% (3ss)
研究機関のユーザー(学生を除く)	:16.6% (84ss)
マスコミ・言論界のユーザー	: 2.0% (10ss)
その他団体	: 2.6% (13ss)
学生のユーザー	: 8.5% (43ss)
その他	: 9.9% (50ss)

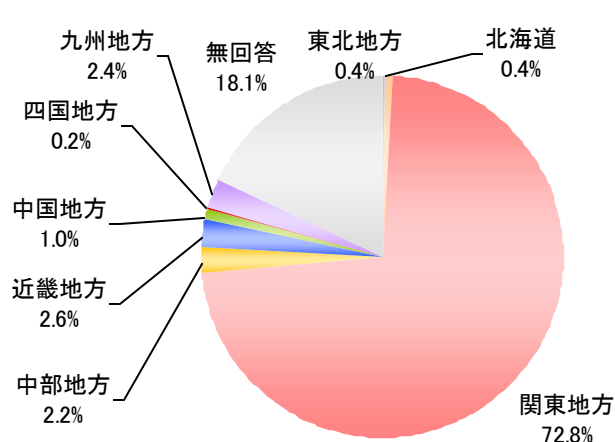
- 調査実施機関 : 株式会社マクロミル

回答者プロフィール

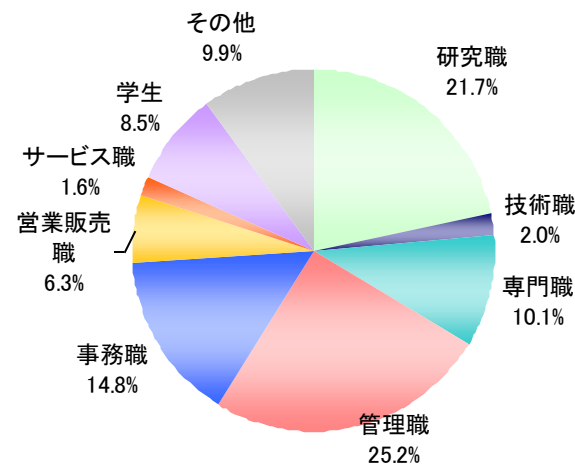
性別 (n=507)



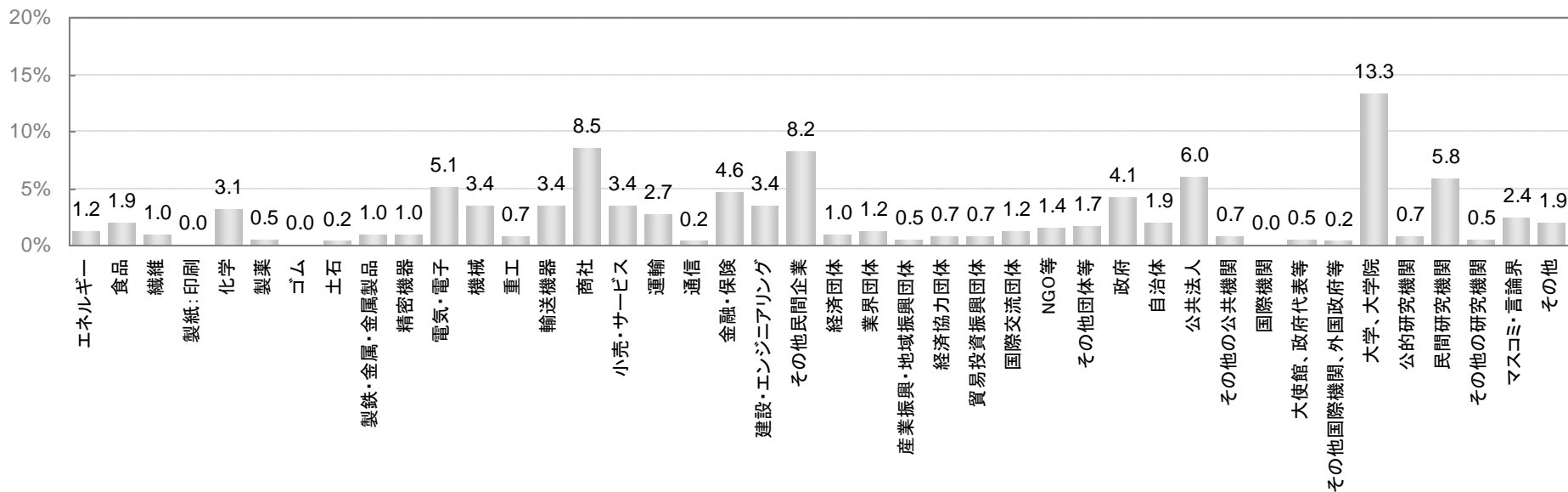
地域 (n=507)



職業 (n=507)

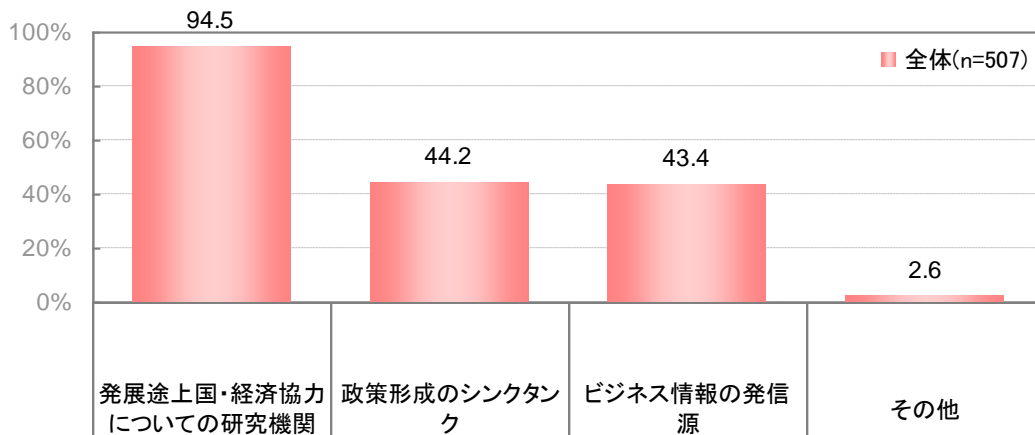


勤務先 (n=414) <職業従事者ベース>



活動内容の認知状況

Q3. アジア経済研究所について、ご存じのことを以下の中からお選びください。(いくつでも)



- 全体+10P以上
- 全体+5P以上
- 全体-5P以下
- 全体-10P以下

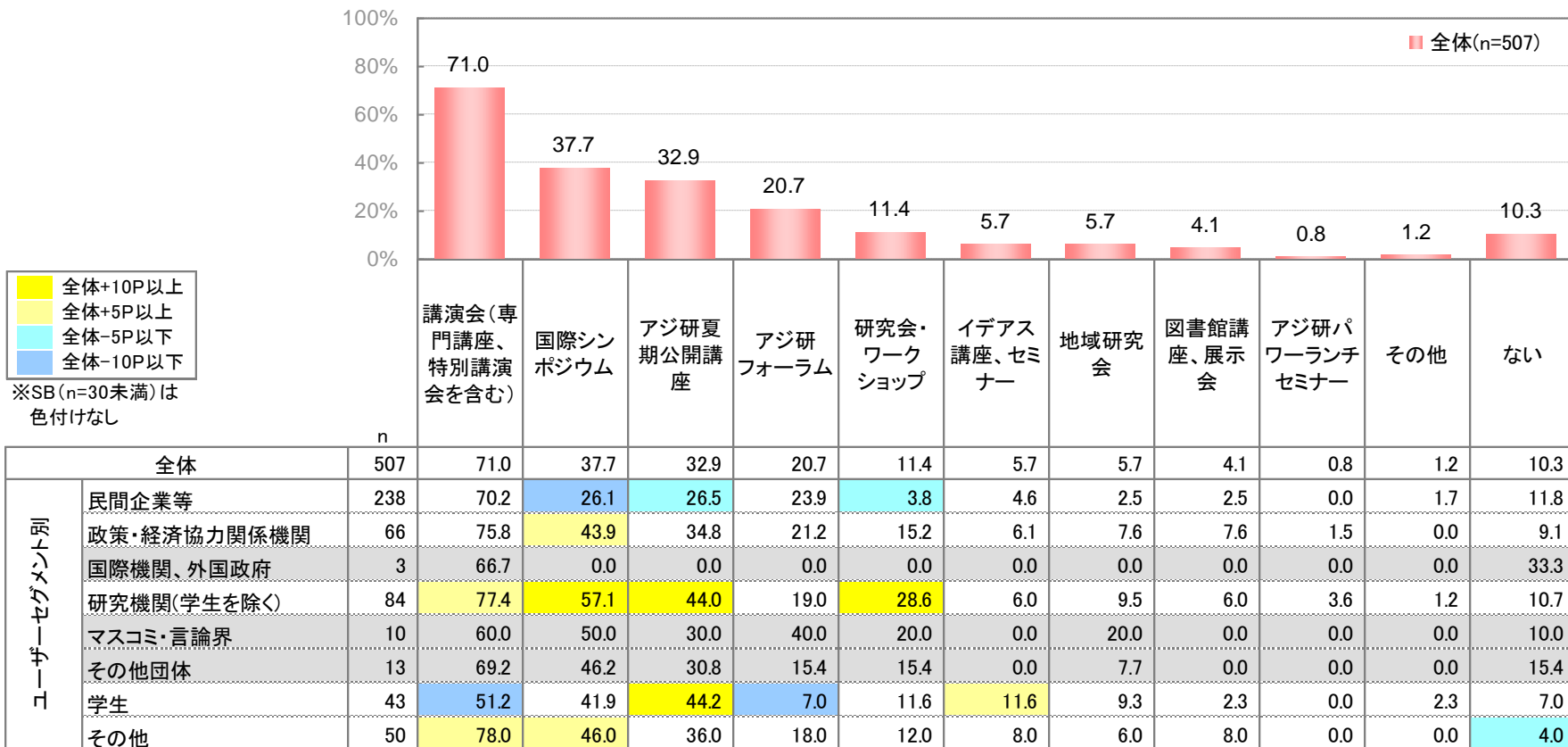
※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	94.5	44.2	43.4	2.6
全体		507	94.5	44.2	43.4	2.6
コーポラセグメント別	民間企業等	238	91.6	37.4	55.0	2.9
	政策・経済協力関係機関	66	98.5	56.1	22.7	0.0
	国際機関、外国政府	3	100.0	66.7	33.3	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	97.6	47.6	38.1	4.8
	マスコミ・言論界	10	100.0	50.0	20.0	0.0
	その他団体	13	84.6	69.2	30.8	7.7
	学生	43	97.7	51.2	39.5	0.0
	その他	50	96.0	40.0	36.0	2.0

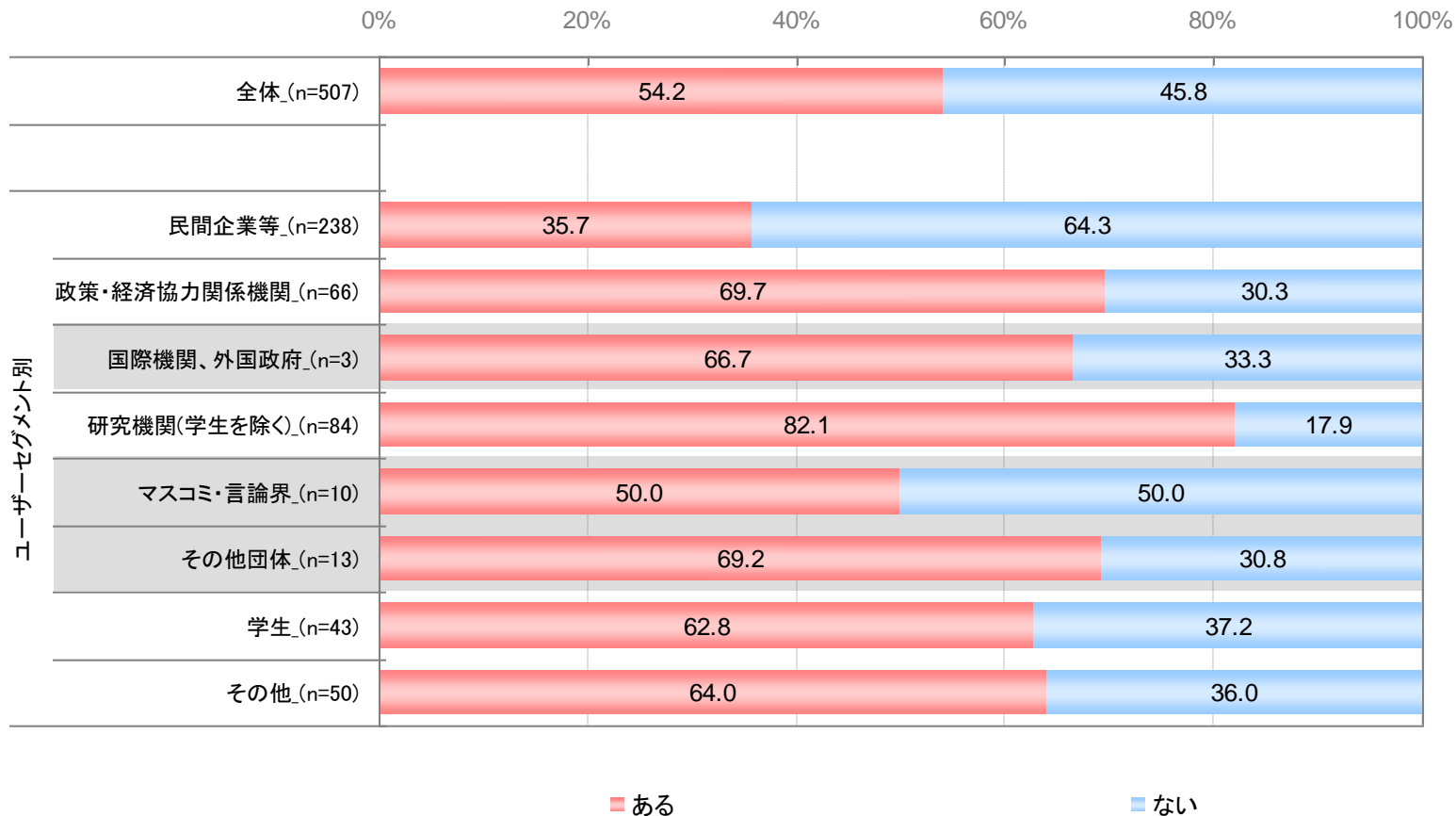
シンポジウム・講演会の出席経験

Q4. アジア経済研究所のシンポジウム、講演会等に出席されたことがありますか？ある方は出席されたシンポジウム、講演会等をすべてお選びください。

※【過去のシンポジウム、講演会等】⇒<http://www.ide.go.jp/Japanese/Event/>

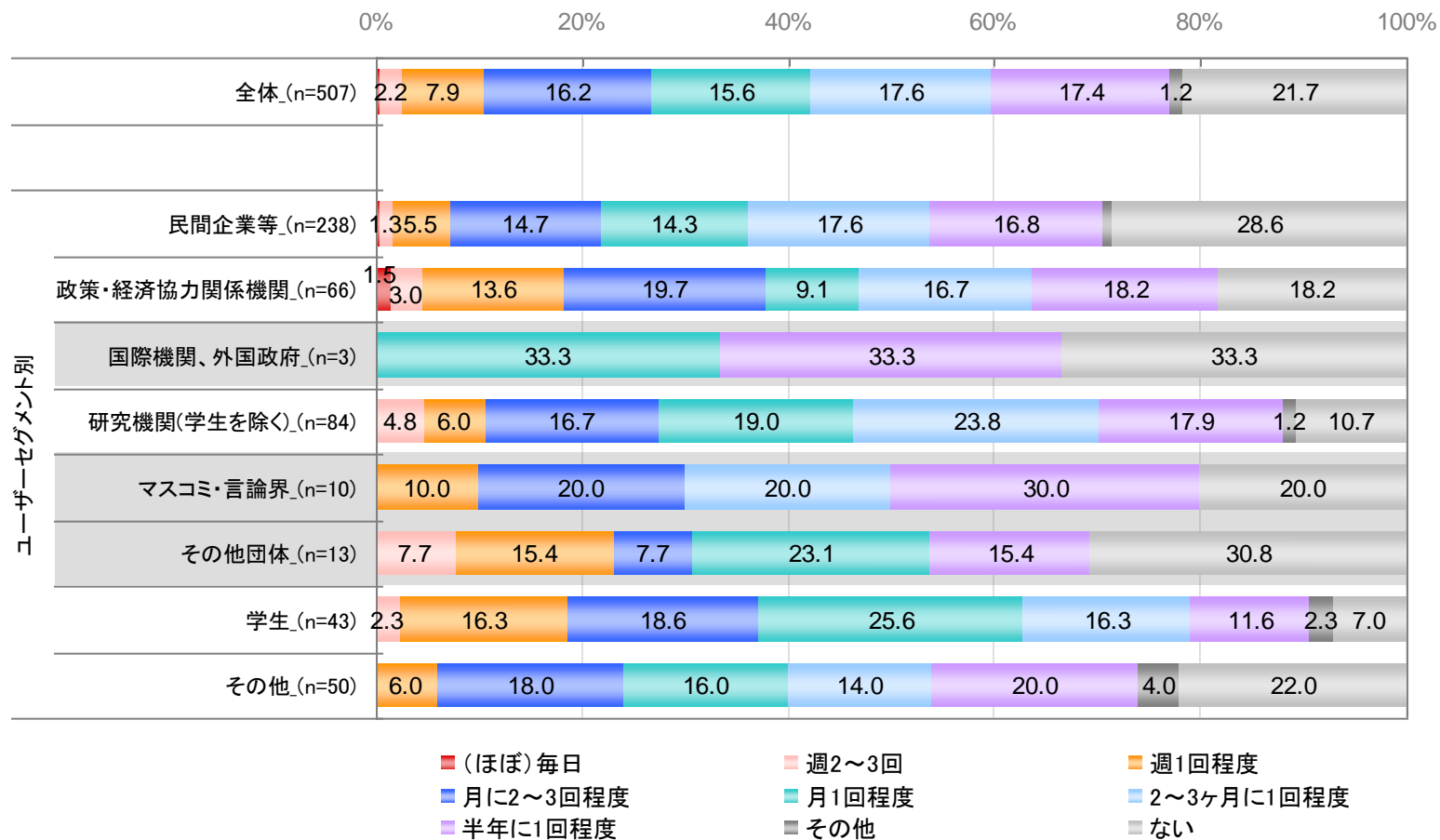


Q5. アジア経済研究所の出版物を読んだことがありますか？「ある」方は、参考になった出版物を具体的にお書きください。
 ※画像は最近の出版物の一例です。画像以外の出版物も含めてご記入ください。



ウェブサイトの利用頻度

Q6. アジア経済研究所のウェブサイトを利用されたことがありますか。「ある」方は、どのぐらいの頻度で、ウェブサイトを利用しているかもお答えください。

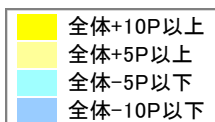
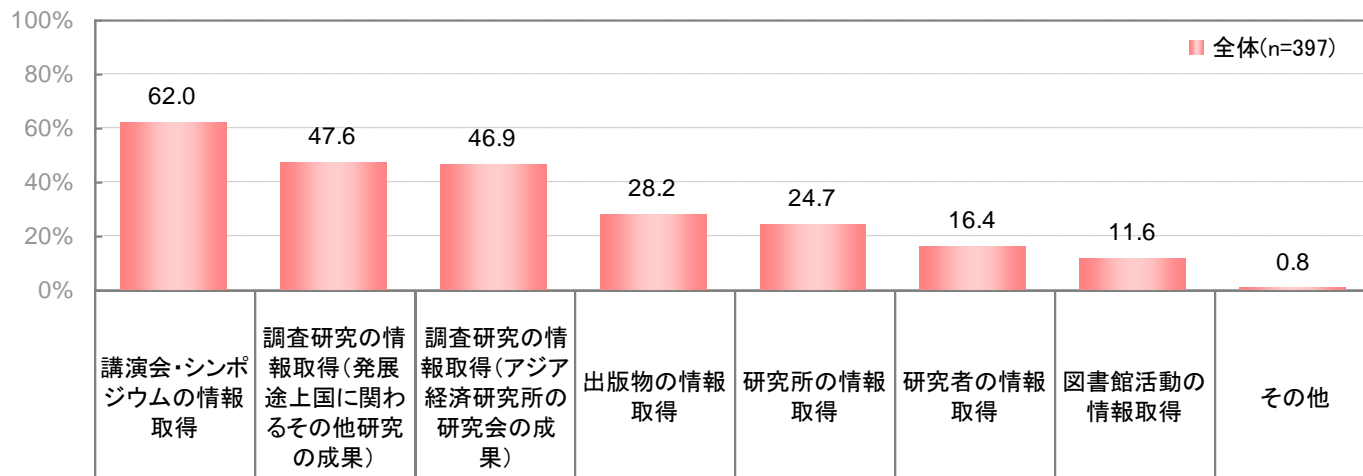


※1%未満のラベルは非表示

ウェブサイトの利用目的

Q7. アジア経済研究所のウェブサイトを利用されたことがあるとお答えの方にお伺いします。どのような目的で、ウェブサイトを利用していますか。(いくつでも)

<ウェブサイト利用者ベース>



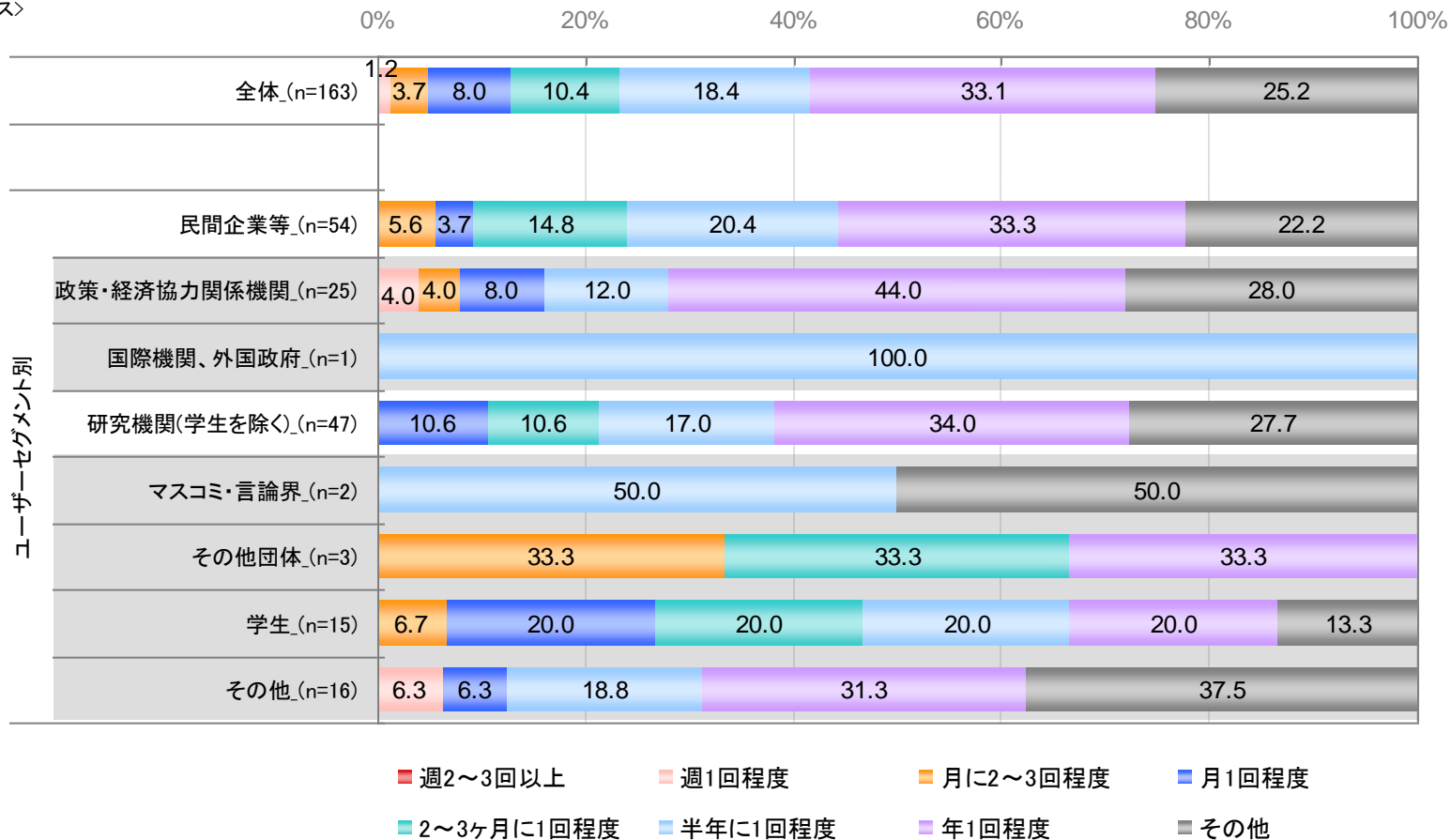
※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	講演会・シンポジウムの情報取得	調査研究の情報取得(発展途上国に関するその他研究の成果)	調査研究の情報取得(アジア経済研究所の研究会の成果)	出版物の情報取得	研究所の情報取得	研究者の情報取得	図書館活動の情報取得	その他
全体		397	62.0	47.6	46.9	28.2	24.7	16.4	11.6	0.8
ユーザーセグメント別	民間企業等	170	68.8	44.7	42.4	15.9	19.4	6.5	6.5	0.6
	政策・経済協力関係機関	54	55.6	59.3	51.9	24.1	29.6	27.8	3.7	0.0
	国際機関、外国政府	2	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	75	49.3	50.7	56.0	45.3	32.0	25.3	18.7	0.0
	マスコミ・言論界	8	75.0	50.0	62.5	37.5	25.0	25.0	25.0	0.0
	その他団体	9	77.8	44.4	44.4	33.3	22.2	22.2	0.0	0.0
	学生	40	60.0	50.0	47.5	40.0	30.0	15.0	25.0	2.5
	その他	39	61.5	35.9	41.0	38.5	23.1	25.6	17.9	2.6

図書館の利用頻度

Q8. アジア経済研究所の図書館を利用したことはありますか。「ある」方は、どのぐらいの頻度で図書館を利用しているかもお答えください。

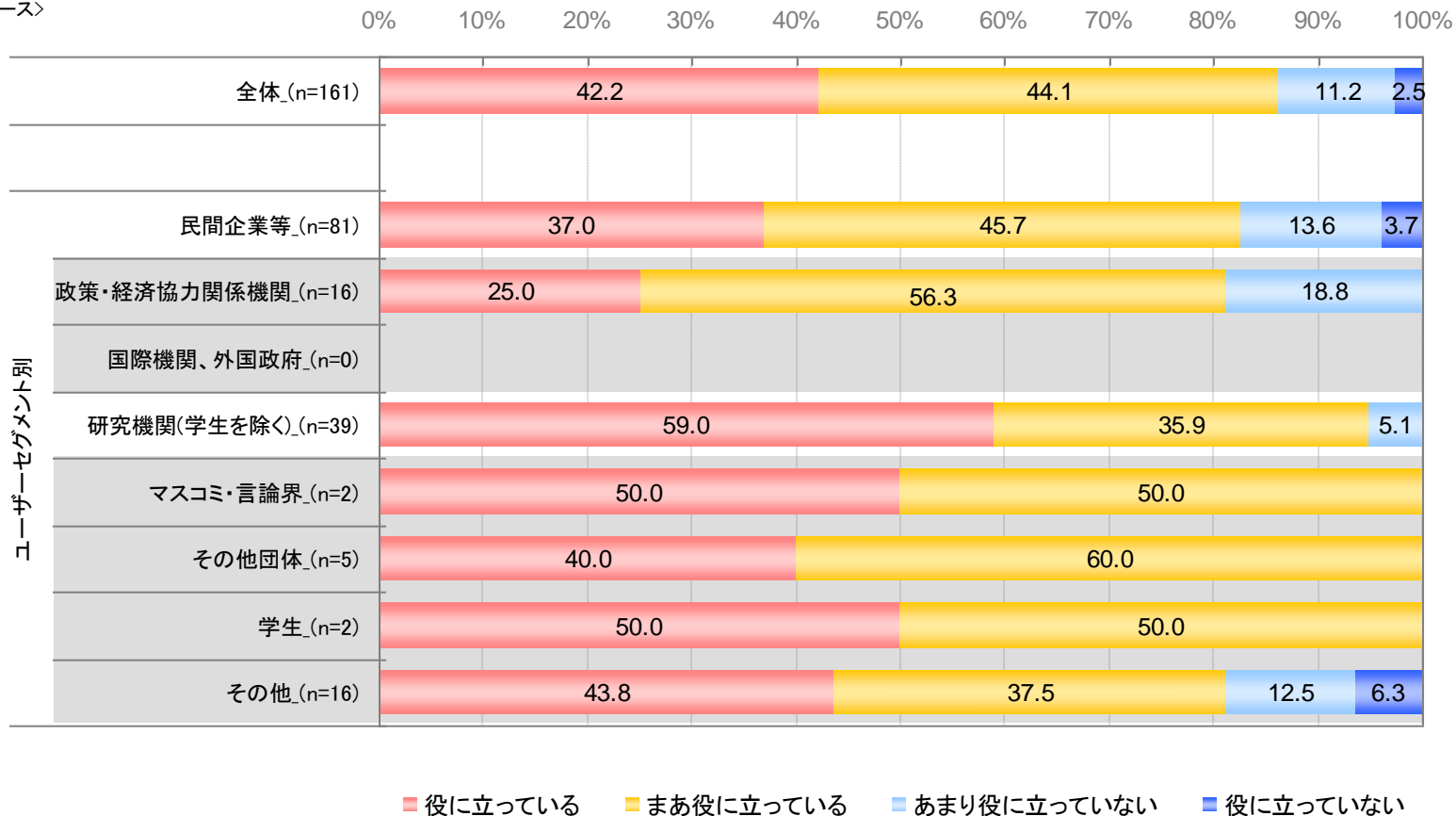
<利用者ベース>



賛助会サービスの役立ち度

Q9. アジア経済研究所賛助会員の方にお伺いします。賛助会サービスはいかがでしょう。以下の中からあてはまるものをひとつお選びください。

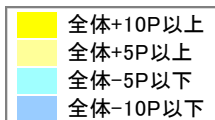
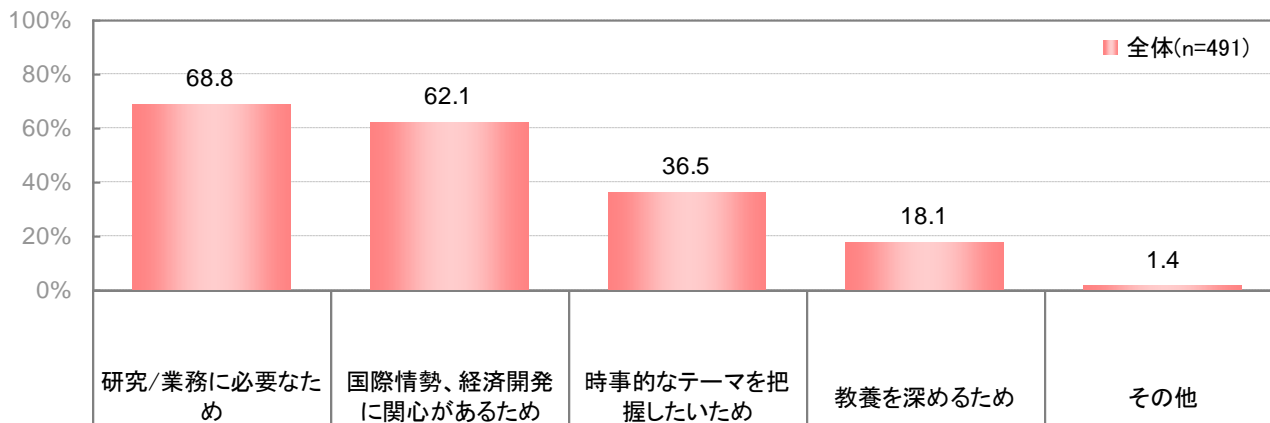
<賛助会員ベース>



研究活動や事業への参加・利用理由

Q11. あなたがアジア経済研究所の研究活動、事業活動に参加された、あるいは研究の成果をご利用になった理由を以下の中からお選びください。(いくつでも)

<研究・事業活動参加者ベース>



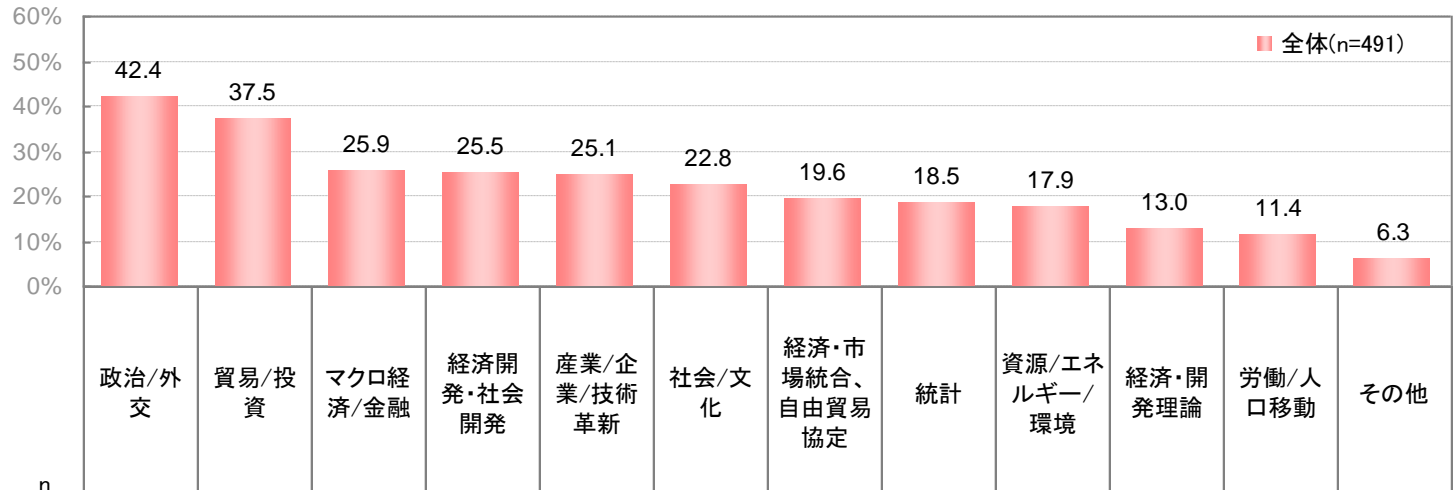
※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	研究/業務に必要なため	国際情勢、経済開発に関心があるため	時事的なテーマを把握したいため	教養を深めるため	その他
全体		491	68.8	62.1	36.5	18.1	1.4
ユーザーセグメント別	民間企業等	226	63.7	60.2	34.1	15.0	2.2
	政策・経済協力関係機関	63	63.5	63.5	34.9	15.9	0.0
	国際機関、外国政府	3	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	83.3	48.8	31.0	13.1	0.0
	マスコミ・言論界	9	77.8	66.7	44.4	11.1	0.0
	その他団体	13	76.9	92.3	46.2	23.1	0.0
	学生	43	72.1	74.4	41.9	37.2	0.0
	その他	50	66.0	74.0	50.0	28.0	4.0

参考になった活動や事業

Q12. あなたがアジア経済研究所の研究活動、事業活動に参加された、あるいは研究の成果をご利用になって、参考になったものは何ですか。あてはまるものをすべて選び、参考になった内容を具体的に教えてください。(いくつでも)

<研究・事業活動参加者ベース>

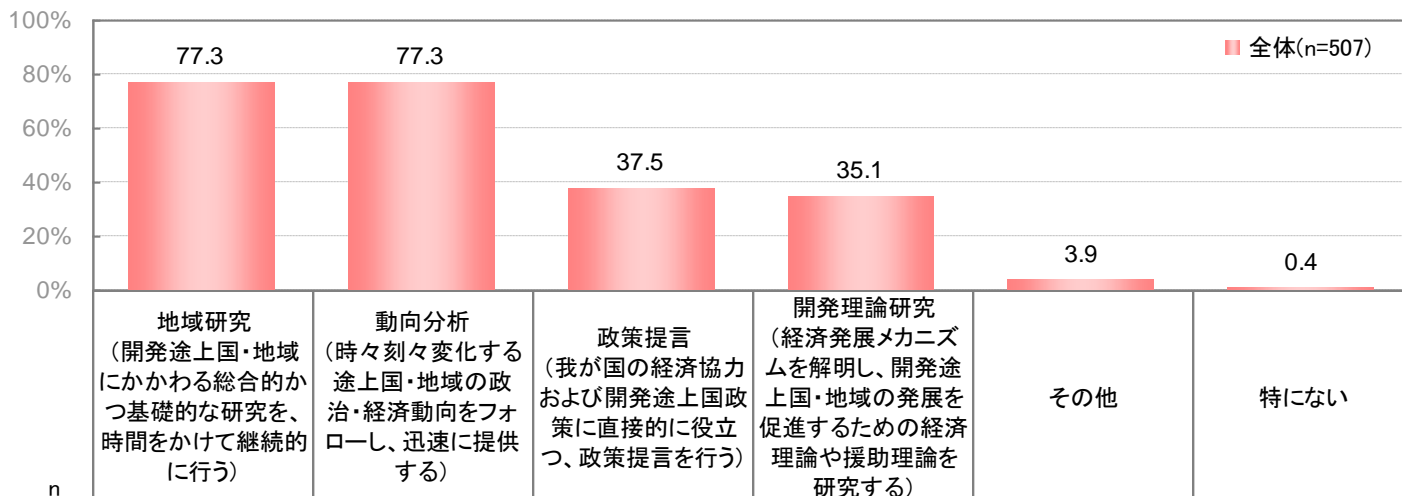


※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	政治/外交	貿易/投資	マクロ経済/金融	経済開発・社会開発	産業/企業/技術革新	社会/文化	経済・市場統合、自由貿易協定	統計	資源/エネルギー/環境	経済・開発理論	労働/人口移動	その他
全体		491	42.4	37.5	25.9	25.5	25.1	22.8	19.6	18.5	17.9	13.0	11.4	6.3
コーポラターセグメント別	民間企業等	226	36.7	44.7	26.5	15.9	26.1	19.5	15.9	16.8	13.7	6.2	11.9	6.6
	政策・経済協力関係機関	63	44.4	39.7	25.4	38.1	27.0	30.2	22.2	6.3	20.6	11.1	9.5	1.6
	国際機関、外国政府	3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	39.3	28.6	27.4	28.6	25.0	23.8	20.2	26.2	20.2	19.0	9.5	7.1
	マスコミ・言論界	9	77.8	33.3	22.2	33.3	11.1	33.3	55.6	22.2	44.4	0.0	11.1	0.0
	その他団体	13	53.8	7.7	23.1	30.8	7.7	7.7	15.4	23.1	38.5	7.7	0.0	7.7
	学生	43	51.2	18.6	14.0	34.9	14.0	16.3	9.3	16.3	7.0	30.2	7.0	7.0
	その他	50	56.0	42.0	32.0	36.0	34.0	36.0	34.0	30.0	28.0	24.0	20.0	10.0

重要視すべき研究

Q13. 以下の区分の中で、アジア経済研究所が重要視すべき研究だと思うものをお選びください。(いくつでも)



■ 全体+10P以上
■ 全体+5P以上
■ 全体-5P以下
■ 全体-10P以下

※SB(n=30未満)は色付けなし

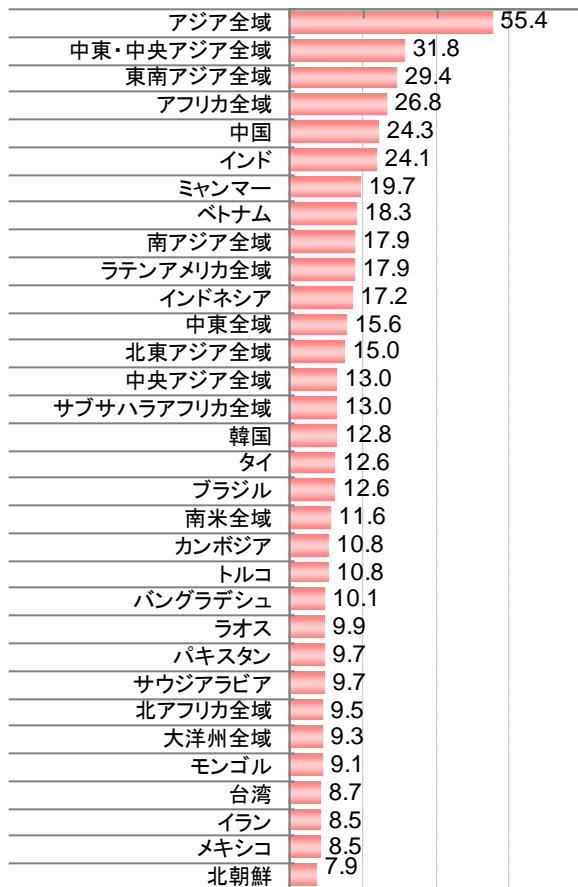
		n	地域研究	動向分析	政策提言	開発理論研究	その他	特になし
全体		507	77.3	77.3	37.5	35.1	3.9	0.4
ユーザーセグメント別	民間企業等	238	67.6	80.7	27.7	27.3	4.6	0.4
	政策・経済協力関係機関	66	80.3	78.8	51.5	31.8	1.5	0.0
	国際機関、外国政府	3	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	92.9	72.6	40.5	46.4	4.8	0.0
	マスコミ・言論界	10	80.0	80.0	60.0	40.0	10.0	0.0
	その他団体	13	84.6	84.6	69.2	46.2	0.0	0.0
	学生	43	79.1	62.8	37.2	44.2	0.0	2.3
	その他	50	90.0	78.0	48.0	46.0	6.0	0.0

重点を置くべき地域・国

Q14. アジア経済研究所が調査研究の重点を置くべきだと思う地域・国を以下の中からお選びください。(いくつでも)

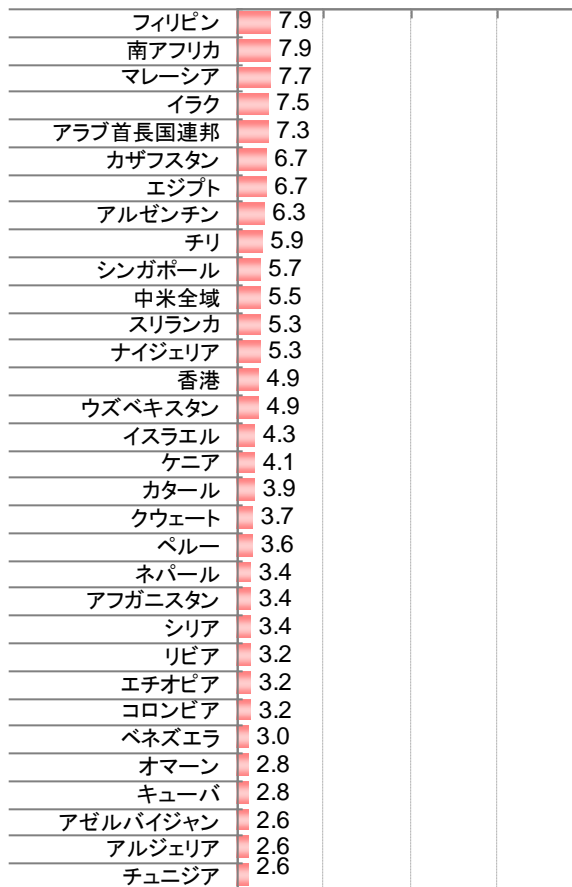
<1~32位>

0% 20% 40% 60% 80%



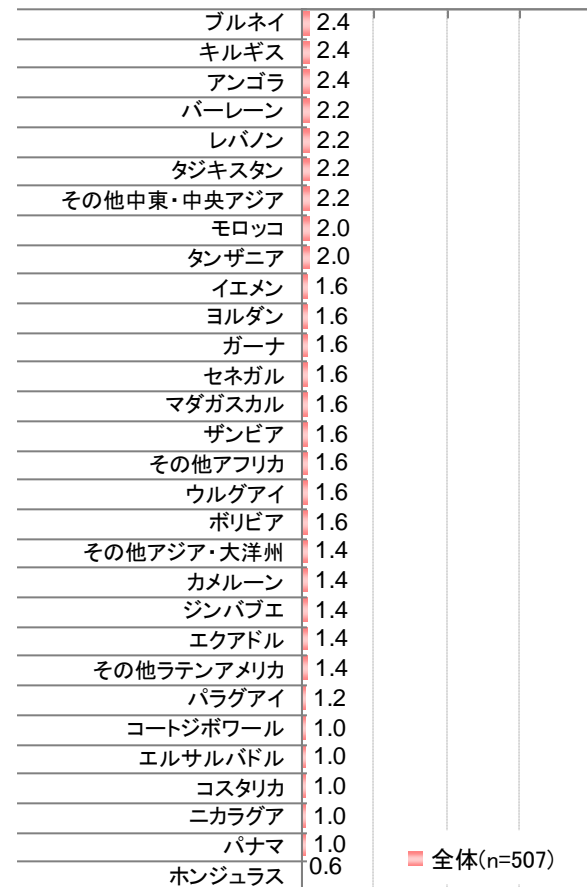
<33~64位>

0% 20% 40% 60% 80%



<65~94位>

0% 20% 40% 60% 80%



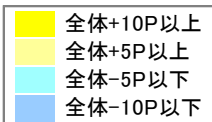
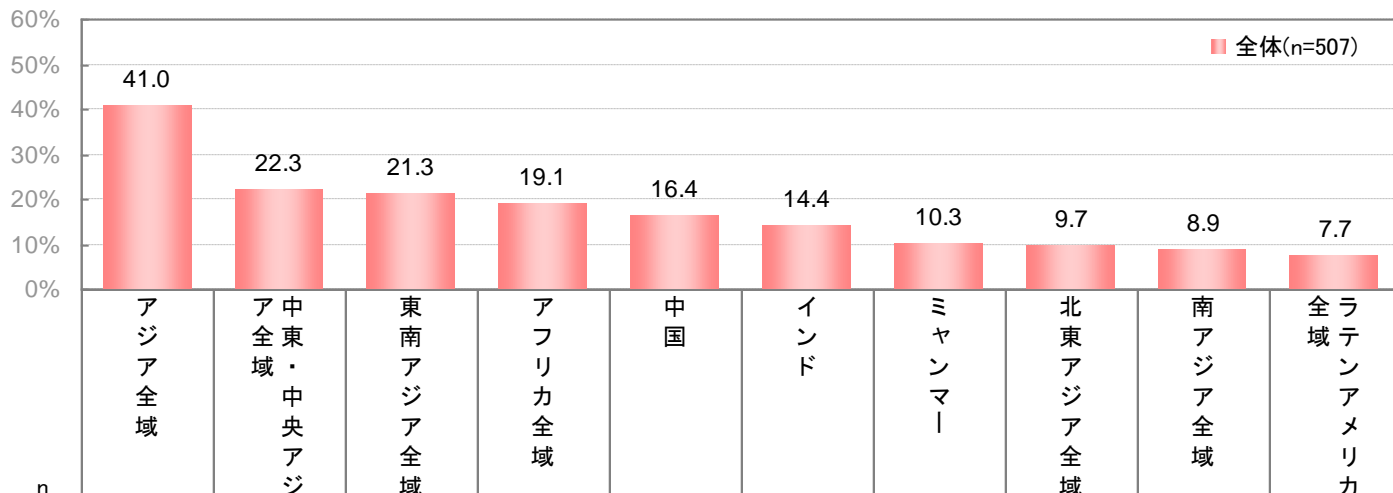
■ 全体(n=507)

重点的に取り組むべき地域・国 <統合（優先度1～3位）>

Q15. アジア経済研究所が調査研究に重点的に取り組むべき地域・国はどこだとお考えですか。優先度の高い順に3カ国（地域）までをご記入ください。

<統合（優先度1～3位）>

上位10位（同率含む）を表示



※SB (n=30未満) は色付けなし

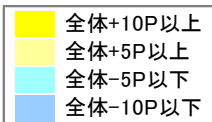
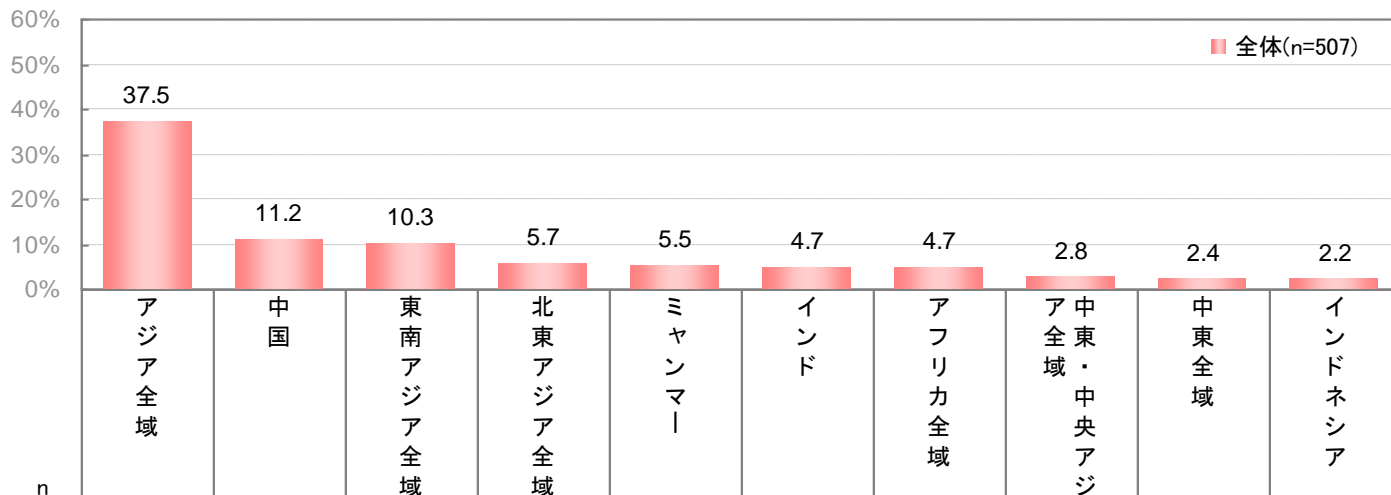
		n	アジア全域	ア中東・中央アジア	東南アジア全域	アフリカ全域	中国	インド	ミャンマー	北東アジア全域	南アジア全域	全ラテンアメリカ
全体		507	41.0	22.3	21.3	19.1	16.4	14.4	10.3	9.7	8.9	7.7
コーポラターセグメント別	民間企業等	238	37.4	17.2	22.3	17.6	13.9	16.4	15.5	8.8	10.9	4.6
	政策・経済協力関係機関	66	57.6	27.3	16.7	19.7	7.6	6.1	7.6	12.1	6.1	13.6
	国際機関、外国政府	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	42.9	32.1	19.0	23.8	21.4	13.1	4.8	11.9	6.0	9.5
	マスコミ・言論界	10	20.0	30.0	50.0	0.0	20.0	0.0	0.0	30.0	20.0	0.0
	その他団体	13	30.8	7.7	15.4	15.4	38.5	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0
	学生	43	37.2	18.6	9.3	23.3	9.3	7.0	4.7	7.0	4.7	7.0
	その他	50	44.0	30.0	32.0	18.0	32.0	26.0	6.0	6.0	12.0	16.0

重点的に取り組むべき地域・国 <優先度1位>

Q15. アジア経済研究所が調査研究に重点的に取り組むべき地域・国はどこだとお考えですか。優先度の高い順に3カ国(地域)までをご記入ください。

<優先度1位>

上位10位(同率含む)を表示



※SB(n=30未満)は色付けなし

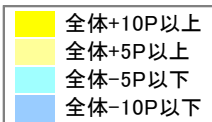
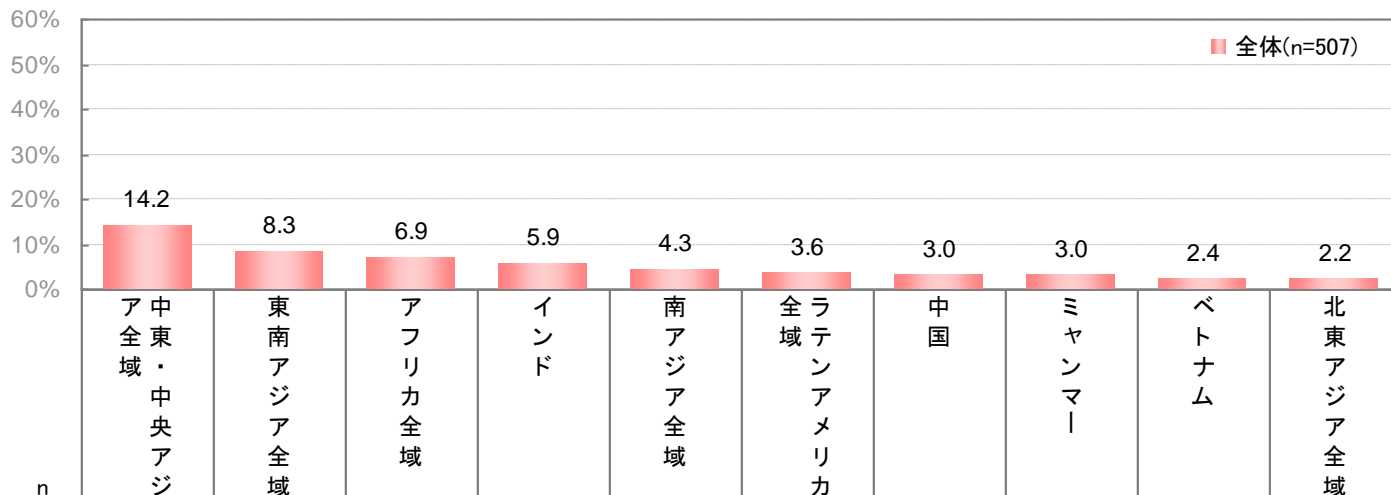
		n	アジア全域	中国	東南アジア全域	北東アジア全域	ミャンマー	インド	アフリカ全域	ア中東・中央アジア	中東全域	インドネシア
全体		507	37.5	11.2	10.3	5.7	5.5	4.7	4.7	2.8	2.4	2.2
コーポラターセグメント別	民間企業等	238	33.6	8.4	12.6	5.0	9.2	6.3	5.5	2.1	2.1	3.4
	政策・経済協力関係機関	66	54.5	3.0	9.1	6.1	4.5	3.0	4.5	0.0	4.5	1.5
	国際機関、外国政府	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	38.1	16.7	6.0	8.3	1.2	3.6	4.8	3.6	2.4	0.0
	マスコミ・言論界	10	20.0	20.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	その他団体	13	30.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
	学生	43	37.2	7.0	4.7	2.3	0.0	2.3	2.3	9.3	0.0	2.3
	その他	50	38.0	24.0	12.0	4.0	4.0	6.0	4.0	2.0	2.0	0.0

重点的に取り組むべき地域・国 <優先度2位>

Q15. アジア経済研究所が調査研究に重点的に取り組むべき地域・国はどこだとお考えですか。優先度の高い順に3カ国(地域)までをご記入ください。

<優先度2位>

上位10位(同率含む)を表示



※SB(n=30未満)は色付けなし

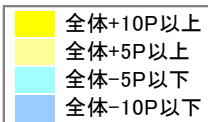
		n	ア中東・中央アジア	東南アジア全域	アフリカ全域	インド	南アジア全域	全域ラテンアメリカ	中国	ミャンマー	ベトナム	北東アジア全域
全体		507	14.2	8.3	6.9	5.9	4.3	3.6	3.0	3.0	2.4	2.2
コーポラターセグメント別	民間企業等	238	10.5	8.4	6.3	5.5	5.0	3.4	2.9	3.8	2.9	1.7
	政策・経済協力関係機関	66	19.7	4.5	6.1	3.0	4.5	4.5	4.5	1.5	0.0	3.0
	国際機関、外国政府	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	21.4	8.3	6.0	7.1	2.4	3.6	1.2	2.4	3.6	3.6
	マスコミ・言論界	10	10.0	30.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他団体	13	7.7	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7
	学生	43	9.3	2.3	14.0	4.7	0.0	4.7	2.3	2.3	0.0	2.3
	その他	50	20.0	14.0	6.0	12.0	8.0	4.0	4.0	2.0	2.0	0.0

重点的に取り組むべき地域・国 <優先度3位>

Q15. アジア経済研究所が調査研究に重点的に取り組むべき地域・国はどこだとお考えですか。優先度の高い順に3カ国(地域)までをご記入ください。

<優先度3位>

上位10位(同率含む)を表示



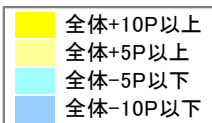
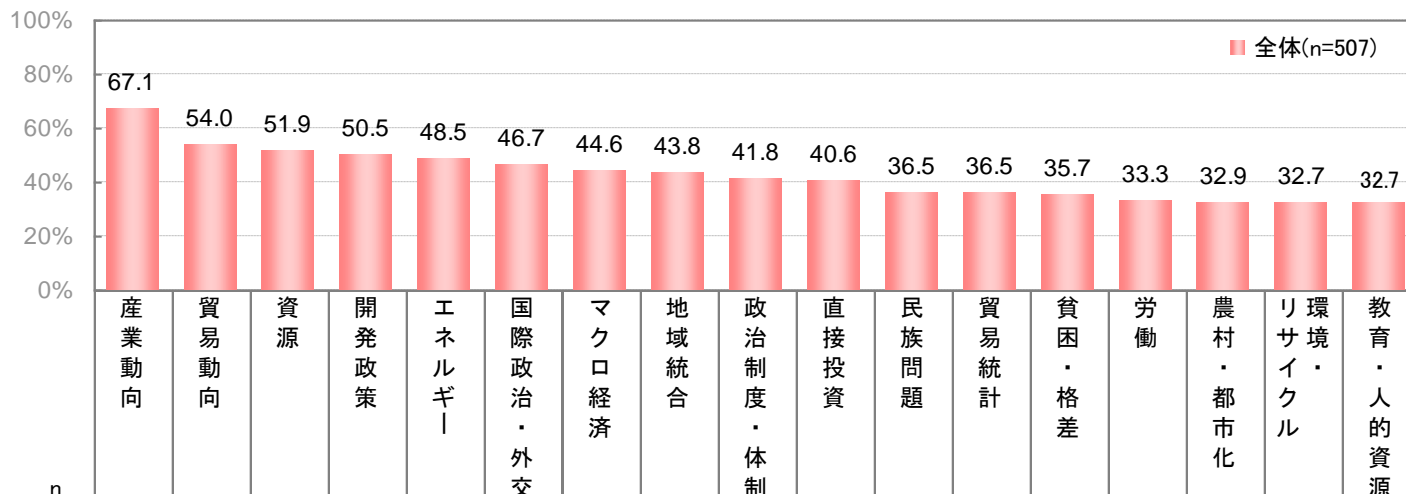
※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	アフリカ全域	中東・中央アジア	インド	南アジア全域	ラテンアメリカ	東南アジア全域	リサハラアフリカ全域	中東全域	中央アジア全域	中国	インドネシア	ベトナム
全体		507	7.5	5.3	3.7	3.6	3.0	2.8	2.8	2.6	2.4	2.2	2.2	2.2
コーポラターセグメント別	民間企業等	238	5.9	4.6	4.6	4.6	0.8	1.3	2.9	2.5	1.3	2.5	3.4	2.1
	政策・経済協力関係機関	66	9.1	7.6	0.0	1.5	7.6	3.0	1.5	3.0	6.1	0.0	0.0	4.5
	国際機関、外国政府	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	13.1	7.1	2.4	3.6	2.4	4.8	4.8	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0
	マスコミ・言論界	10	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	その他団体	13	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	学生	43	7.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3	4.7	0.0	4.7	0.0	2.3	4.7
	その他	50	8.0	8.0	8.0	4.0	10.0	6.0	0.0	0.0	2.0	4.0	4.0	2.0

重点を置くべき研究テーマ

Q16. アジア経済研究所が調査研究の重点を置くべきテーマは何だと思いますか。以下の中からお選びください。(いくつでも)

※【研究課題の例】⇒<http://www.ide.go.jp/Japanese/Kk/>



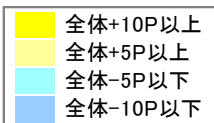
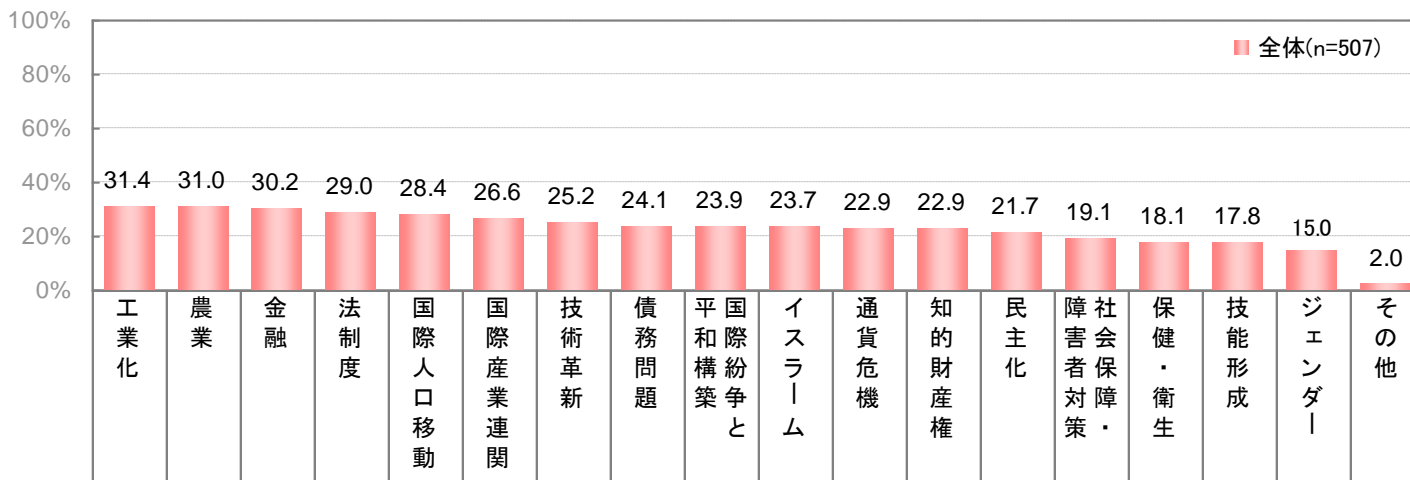
※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	産業動向	貿易動向	資源	開発政策	エネルギー	国際政治・外交	マクロ経済	地域統合	政治制度・体制	直接投資	民族問題	貿易統計	貧困・格差	労働	農村・都市化	リサイクル	環境	教育・人的資源	
全体		507	67.1	54.0	51.9	50.5	48.5	46.7	44.6	43.8	41.8	40.6	36.5	36.5	35.7	33.3	32.9	32.7	32.7	32.7	
コーポラターセグメント別	民間企業等	238	68.5	61.3	47.5	42.0	47.9	44.1	47.9	38.2	35.3	41.6	29.4	35.3	25.6	33.6	21.4	28.2	26.1	26.1	
	政策・経済協力関係機関	66	62.1	45.5	50.0	53.0	47.0	45.5	37.9	51.5	43.9	36.4	28.8	25.8	30.3	19.7	30.3	27.3	30.3	30.3	
	国際機関、外国政府	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	65.5	50.0	52.4	60.7	38.1	44.0	45.2	48.8	52.4	42.9	48.8	44.0	51.2	39.3	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3
	マスコミ・言論界	10	80.0	50.0	70.0	60.0	80.0	60.0	60.0	60.0	70.0	30.0	40.0	30.0	60.0	40.0	70.0	80.0	80.0	50.0	50.0
	その他団体	13	46.2	30.8	53.8	46.2	38.5	53.8	38.5	61.5	46.2	15.4	38.5	15.4	53.8	15.4	46.2	53.8	46.2	53.8	46.2
	学生	43	55.8	44.2	48.8	55.8	46.5	60.5	37.2	39.5	44.2	34.9	44.2	37.2	44.2	23.3	34.9	27.9	41.9	41.9	41.9
	その他	50	82.0	52.0	74.0	66.0	70.0	50.0	42.0	46.0	52.0	50.0	56.0	48.0	48.0	52.0	52.0	50.0	54.0	54.0	54.0

重点を置くべき研究テーマ

Q16. アジア経済研究所が調査研究の重点を置くべきテーマは何だと思いますか。以下の中からお選びください。(いくつでも)

※【研究課題の例】⇒<http://www.ide.go.jp/Japanese/Kk/>

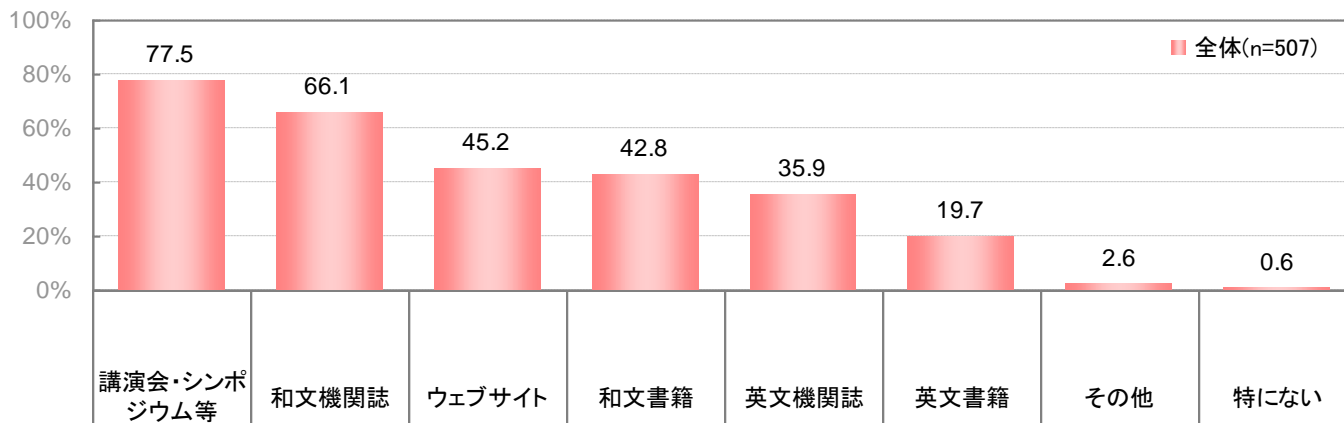


※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	工業化	農業	金融	法制度	国際人口移動	国際産業連関	技術革新	債務問題	平和構築	国際紛争とイスラーム	通貨危機	知的財産権	民主化	障害者対策・社会保険	保健・衛生	技能形成	ジェンダー	その他
全体		507	31.4	31.0	30.2	29.0	28.4	26.6	25.2	24.1	23.9	23.7	22.9	22.9	21.7	19.1	18.1	17.8	15.0	2.0
コーポラターセグメント別	民間企業等	238	30.3	23.9	27.7	28.6	23.1	21.4	21.4	22.3	14.7	18.9	20.2	20.2	14.3	14.3	14.7	12.2	7.6	1.3
	政策・経済協力関係機関	66	21.2	22.7	28.8	28.8	15.2	24.2	21.2	22.7	25.8	18.2	15.2	16.7	27.3	16.7	10.6	12.1	10.6	1.5
	国際機関、外国政府	3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	34.5	34.5	40.5	38.1	40.5	33.3	31.0	25.0	31.0	34.5	25.0	26.2	29.8	22.6	21.4	27.4	22.6	3.6
	マスコミ・言論界	10	50.0	70.0	40.0	20.0	60.0	30.0	30.0	50.0	40.0	40.0	70.0	50.0	20.0	40.0	40.0	20.0	30.0	0.0
	その他団体	13	7.7	23.1	15.4	7.7	38.5	15.4	15.4	7.7	38.5	7.7	23.1	15.4	23.1	23.1	15.4	15.4	30.8	0.0
	学生	43	27.9	41.9	25.6	20.9	32.6	32.6	20.9	23.3	39.5	23.3	30.2	16.3	25.6	20.9	27.9	16.3	20.9	2.3
	その他	50	50.0	52.0	32.0	30.0	38.0	38.0	46.0	32.0	34.0	38.0	26.0	38.0	30.0	32.0	26.0	38.0	30.0	4.0

研究成果普及のために重点を置くべき媒体・事業

Q17. アジア経済研究所の研究成果の普及方法として、重点を置くべき媒体、事業だと思うものをお選びください。(いくつでも)



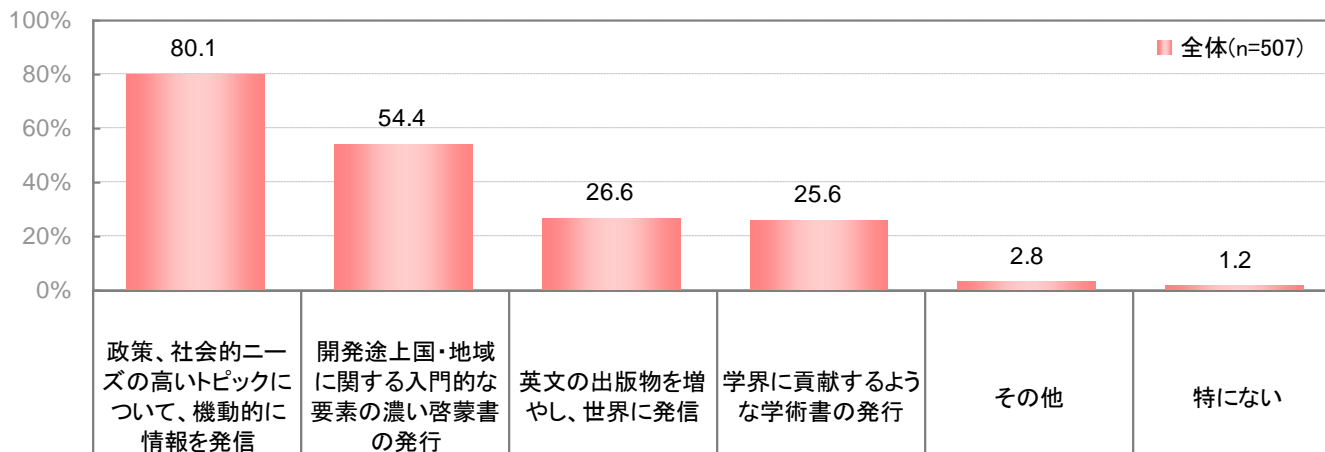
■ 全体+10P以上
■ 全体+5P以上
■ 全体-5P以下
■ 全体-10P以下

※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	講演会・シンポジウム等	和文機関誌	ウェブサイト	和文書籍	英文機関誌	英文書籍	その他	特にない
全体		507	77.5	66.1	45.2	42.8	35.9	19.7	2.6	0.6
ユーザーセグメント別	民間企業等	238	78.2	60.9	45.8	32.4	24.8	10.9	1.7	0.4
	政策・経済協力関係機関	66	74.2	72.7	36.4	48.5	47.0	24.2	6.1	0.0
	国際機関、外国政府	3	33.3	0.0	66.7	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	77.4	79.8	44.0	59.5	52.4	33.3	0.0	0.0
	マスコミ・言論界	10	80.0	90.0	80.0	10.0	40.0	0.0	10.0	0.0
	その他団体	13	92.3	53.8	38.5	61.5	15.4	23.1	0.0	0.0
	学生	43	69.8	62.8	34.9	51.2	51.2	25.6	0.0	2.3
	その他	50	84.0	64.0	58.0	52.0	36.0	28.0	8.0	2.0

出版物として期待するもの

Q18. 今後アジア経済研究所の出版物としてどのようなものを期待しますか。以下の中からあてはまるものをお選びください。(いくつでも)



- 全体+10P以上
- 全体+5P以上
- 全体-5P以下
- 全体-10P以下

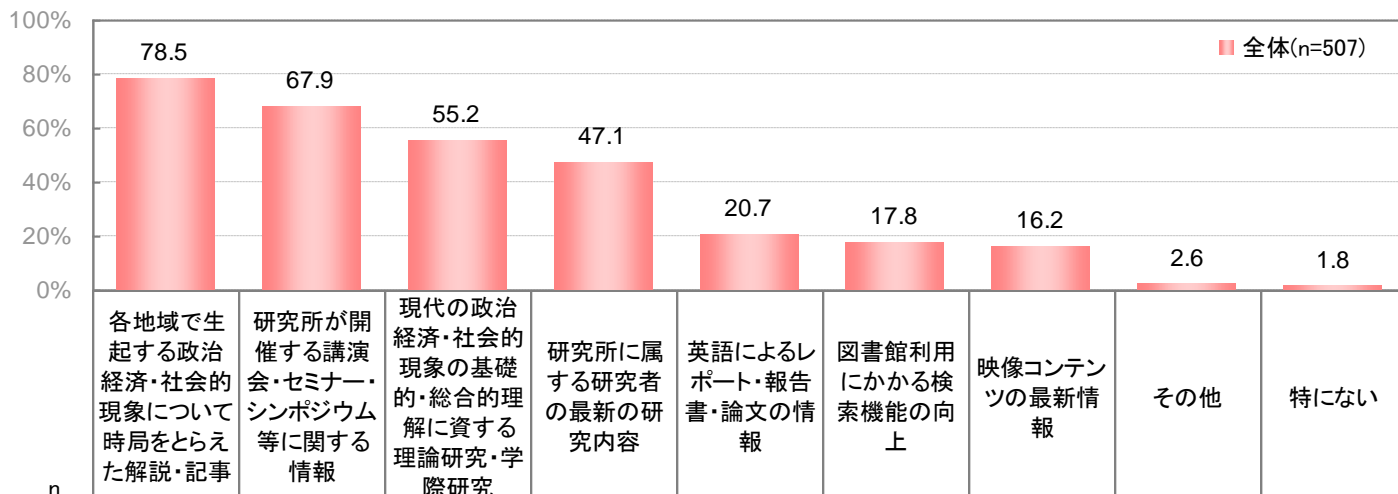
※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	80.1	54.4	26.6	25.6	2.8	1.2
全体		507	80.1	54.4	26.6	25.6	2.8	1.2
ユーザーセグメント別	民間企業等	238	83.2	54.6	17.2	8.8	4.2	2.1
	政策・経済協力関係機関	66	89.4	47.0	28.8	24.2	0.0	0.0
	国際機関、外国政府	3	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	73.8	56.0	42.9	56.0	0.0	0.0
	マスコミ・言論界	10	90.0	40.0	20.0	20.0	10.0	0.0
	その他団体	13	76.9	69.2	23.1	23.1	0.0	0.0
	学生	43	67.4	60.5	32.6	60.5	2.3	2.3
	その他	50	74.0	58.0	38.0	26.0	4.0	0.0

ウェブサイト值得期待すること

Q21. 今後アジア経済研究所のウェブサイトとしてどのようなものを期待しますか。あてはまるものをお選びください。(いくつでも)

※【アジア経済研究所のウェブサイト】⇒<http://www.ide.go.jp/Japanese/index.html>



■ 全体+10P以上
■ 全体+5P以上
■ 全体-5P以下
■ 全体-10P以下

※SB(n=30未満)は色付けなし

		n	78.5	67.9	55.2	47.1	20.7	17.8	16.2	2.6	1.8
全体		507	78.5	67.9	55.2	47.1	20.7	17.8	16.2	2.6	1.8
ユーザーセグメント別	民間企業等	238	79.8	69.3	49.6	37.0	15.5	13.4	16.8	1.7	2.9
	政策・経済協力関係機関	66	81.8	68.2	51.5	50.0	24.2	10.6	7.6	7.6	1.5
	国際機関、外国政府	3	66.7	33.3	33.3	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	研究機関(学生を除く)	84	75.0	66.7	70.2	57.1	29.8	23.8	19.0	1.2	0.0
	マスコミ・言論界	10	90.0	40.0	70.0	70.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0
	その他団体	13	69.2	69.2	23.1	61.5	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0
	学生	43	67.4	60.5	51.2	62.8	30.2	37.2	18.6	0.0	0.0
	その他	50	84.0	76.0	72.0	52.0	20.0	20.0	22.0	4.0	2.0

		図書館への来館		
		n	あり	なし
	合計	507	32.1	67.9
アジア出版物 利用の有無	あり	275	49.5	50.5
	なし	232	11.6	88.4

		講演会への参加		
		n	あり	なし
	合計	507	89.7	10.3
アジア出版物 利用の有無	あり	275	89.8	10.2
	なし	232	89.7	10.3

		ホームページ利用		
		n	あり	なし
	合計	507	78.3	21.7
アジア出版物 利用の有無	あり	275	90.9	9.1
	なし	232	63.4	36.6

		図書館への来館		
		n	あり	なし
	合計	507	32.1	67.9
講演会への 参加	あり	455	31.9	68.1
	なし	52	34.6	65.4

		ホームページ利用		
		n	あり	なし
	合計	507	78.3	21.7
講演会への 参加	あり	455	79.8	20.2
	なし	52	65.4	34.6

		図書館への来館		
		n	あり	なし
	合計	507	32.1	67.9
ホームページ 利用	あり	397	38.0	62.0
	なし	110	10.9	89.1



調査画面

Q1 あなたの職種について、最もあてはまるものを以下の中からお選びください。

【必須入力】

1. 研究職
 2. 技術職
 3. 専門職
 4. 管理職
 5. 事務職
 6. 営業販売職
 7. サービス職
 8. 学生
 9. その他 []

Q2 あなたの勤務先について、最もあてはまるものを以下の中からお選びください。

【必須入力】

【民間企業】

1. エネルギー
 2. 食品
 3. 繊維
 4. 製紙・印刷
 5. 化学
 6. 製薬
 7. ゴム
 8. 土石
 9. 製鉄・金属・金属製品
 10. 精密機器
 11. 電気・電子
 12. 機械
 13. 重工
 14. 輸送機器
 15. 商社
 16. 小売・サービス
 17. 運輸
 18. 通信
 19. 金融・保険
 20. 建設・エンジニアリング
 21. その他民間企業

【団体等】

22. 経済団体
 23. 業界団体
 24. 産業振興・地域振興団体
 25. 経済協力団体
 26. 貿易投資振興団体
 27. 国際交流団体
 28. NGO等
 29. その他団体等

【公共機関】

30. 政府
 31. 自治体
 32. 公共法人(独立行政法人、特殊法人等)
 33. その他の公共機関

【国際機関、外国政府等】

34. 国際機関
 35. 大使館、政府代表等
 36. その他国際機関、外国政府等

【研究機関】

37. 大学、大学院
 38. 公的研究機関
 39. 民間研究機関
 40. その他の研究機関

【マスコミ・言論界】

41. マスコミ・言論界

【その他】

42. その他 []

Q3 アジア経済研究所について、ご存じのことを以下の中からお選びください。(いくつでも)

【必須入力】

1. 発展途上国・経済協力についての研究機関
 2. 政策形成のシンクタンク
 3. ビジネス情報の発信源
 4. その他 []

Q4 アジア経済研究所のシンポジウム、講演会等に出席されたことがありますか？
ある方は出席されたシンポジウム、講演会等をすべてお選びください。

※【過去のシンポジウム、講演会等】⇒ <http://www.ide.go.jp/Japanese/Event/>

【必須入力】

【ある】

1. 講演会(専門講座、特別講演会を含む)
 2. アジ研夏期公開講座
 3. 国際シンポジウム
 4. 図書館講座、展示会
 5. イデアス講座、セミナー
 6. アジ研パワーランチセミナー
 7. 地域研究会
 8. アジ研フォーラム
 9. 研究会・ワークショップ
 10. その他 []

【ない】

11. ない

▼ 以下のボタンをクリックすると別画面で画像表示されます。 ▼

別画面に表示される画像全体をよくご覧ください。



Q5 アジア経済研究所の出版物を読んだことがありますか？

「ある」方は、参考になった出版物を具体的にお書きください。

※画像は最近の出版物の一例です。画像以外の出版物も含めてご記入ください。

【必須入力】

1. ある

参考になった出版物:

2. ない

Q6 アジア経済研究所のウェブサイトを利用されたことがありますか。

「ある」方は、どのぐらいの頻度で、ウェブサイトを利用しているかもお答えください。

【必須入力】

【ある】

1. 1日1回毎日

2. 週2～3回

3. 週1回程度

4. 月に2～3回程度

5. 月1回程度

6. 2～3ヶ月に1回程度

7. 半年に1回程度

8. その他

【ない】

9. ない

Q7 アジア経済研究所のウェブサイトを利用されたことがあるとお答えの方にお伺いします。
どのような目的で、ウェブサイトを利用していますか。(いくつでも)

【必須入力】

1. 研究所の情報取得

2. 調査研究の情報取得(アジア経済研究所の研究会の成果)

3. 調査研究の情報取得(発展途上国に関わるその他研究の成果)

4. 研究者の情報取得

5. 出版物の情報取得

6. 講演会・シンポジウムの情報取得

7. 図書館活動の情報取得

8. その他

Q8 アジア経済研究所の図書館を利用したことはありますか。

「ある」方は、どのぐらいの頻度で図書館を利用しているかもお答えください。

【必須入力】

【ある】

1. 週2～3回以上

2. 週1回程度

3. 月に2～3回程度

4. 月1回程度

5. 2～3ヶ月に1回程度

6. 半年に1回程度

7. 年1回程度

8. その他

【ない】

9. ない

Q9 アジア経済研究所 賛助会員の方にお伺いします。
賛助会サービスはいかがでしょうか。以下の中からあてはまるものをひとつお選びください。

【必須入力】

【賛助会員の方】

1. 役に立っている
 2. まあ役に立っている
 3. あまり役に立っていない

4. 役に立っていない

【賛助会員ではない方】

5. 賛助会員ではない

Q10 アジア経済研究所の賛助会サービスについて、
改善すべき点、ご希望されるサービス内容など、ご意見をご記入ください。

※500文字以内でご記入ください。

Q11 あなたがアジア経済研究所の研究活動、事業活動に参加された、あるいは研究の成果をご利用になった理由を
以下の中からお選びください。(いくつでも)

【必須入力】

1. 研究/業務に必要なため
 2. 国際情勢、経済開発に関心があるため
 3. 時事的なテーマを把握したため
 4. 教養を深めるため
 5. その他

Q12 あなたがアジア経済研究所の研究活動、事業活動に参加された、あるいは研究の成果をご利用になって、
参考になったものは何ですか。

あてはまるものをすべて選び、参考になった内容を具体的にお書きください。(いくつでも)

【必須入力】

1. 政治/外交
 2. 社会/文化
 3. 貿易/投資
 4. マクロ経済/金融
 5. 産業/企業/技術革新
 6. 労働/人口移動
 7. 資源/エネルギー/環境
 8. 統計
 9. 経済開発・社会開発
 10. 経済・市場統合、自由貿易協定
 11. 経済・開発理論
 12. その他

Q13 以下の区分の中で、アジア経済研究所が重要視すべき研究だと思われるものをお選びください。(いくつでも)

【必須入力】

- 1. 地域研究(開発途上国・地域にかかわる総合的かつ基礎的な研究を、時間をかけて継続的に行う)
- 2. 開発理論研究(経済発展メカニズムを解明し、開発途上国・地域の発展を促進するための経済理論や援助理論を研究する)
- 3. 動向分析(時々刻々変化する途上国・地域の政治・経済動向をフォローし、迅速に提供する)
- 4. 政策提言(我が国の経済協力および開発途上国政策に直接的に役立つ、政策提言を行う)
- 5. その他
- 6. 特になし

Q14 アジア経済研究所が調査研究の重点を置くべきだと思う地域・国を以下の中からお選びください。(いくつでも)

【必須入力】

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. アジア全域 | <input type="checkbox"/> 28. 中東・中央アジア全域 | <input type="checkbox"/> 52. アフリカ全域 | <input type="checkbox"/> 74. ラテンアメリカ全域 |
| 【北東アジア】 | 【中東】 | 【北アフリカ】 | 【中米】 |
| <input type="checkbox"/> 2. 北東アジア全域 | <input type="checkbox"/> 29. 中東全域 | <input type="checkbox"/> 53. 北アフリカ全域 | <input type="checkbox"/> 75. 中米全域 |
| <input type="checkbox"/> 3. 中国 | <input type="checkbox"/> 30. アフガニスタン | <input type="checkbox"/> 54. アルジェリア | <input type="checkbox"/> 76. エルサルバドル |
| <input type="checkbox"/> 4. 韓国 | <input type="checkbox"/> 31. アラブ首長国連邦 | <input type="checkbox"/> 55. エジプト | <input type="checkbox"/> 77. キューバ |
| <input type="checkbox"/> 5. 北朝鮮 | <input type="checkbox"/> 32. イエメン | <input type="checkbox"/> 56. チュニジア | <input type="checkbox"/> 78. コスタリカ |
| <input type="checkbox"/> 6. 台湾 | <input type="checkbox"/> 33. イスラエル | <input type="checkbox"/> 57. モロッコ | <input type="checkbox"/> 79. ニカラグア |
| <input type="checkbox"/> 7. 香港 | <input type="checkbox"/> 34. イラク | <input type="checkbox"/> 58. リビア | <input type="checkbox"/> 80. パナマ |
| <input type="checkbox"/> 8. モンゴル | <input type="checkbox"/> 35. イラン | 【サブサハラアフリカ】 | <input type="checkbox"/> 81. ホンジュラス |
| 【東南アジア】 | <input type="checkbox"/> 36. オマーン | <input type="checkbox"/> 59. サブサハラアフリカ全域 | <input type="checkbox"/> 82. メキシコ |
| <input type="checkbox"/> 9. 東南アジア全域 | <input type="checkbox"/> 37. カタール | <input type="checkbox"/> 60. ガーナ | 【南米】 |
| <input type="checkbox"/> 10. タイ | <input type="checkbox"/> 38. クウェート | <input type="checkbox"/> 61. カメルーン | <input type="checkbox"/> 83. 南米全域 |
| <input type="checkbox"/> 11. マレーシア | <input type="checkbox"/> 39. サウジアラビア | <input type="checkbox"/> 62. セネガル | <input type="checkbox"/> 84. アルゼンチン |
| <input type="checkbox"/> 12. ミャンマー | <input type="checkbox"/> 40. シリア | <input type="checkbox"/> 63. アンゴラ | <input type="checkbox"/> 85. ウルグアイ |
| <input type="checkbox"/> 13. インドネシア | <input type="checkbox"/> 41. トルコ | <input type="checkbox"/> 64. コートジボワール | <input type="checkbox"/> 86. エクアドル |
| <input type="checkbox"/> 14. カンボジア | <input type="checkbox"/> 42. バーレーン | <input type="checkbox"/> 65. ナイジェリア | <input type="checkbox"/> 87. チリ |
| <input type="checkbox"/> 15. シンガポール | <input type="checkbox"/> 43. ヨルダン | <input type="checkbox"/> 66. マダガスカル | <input type="checkbox"/> 88. コロンビア |
| <input type="checkbox"/> 16. ラオス | <input type="checkbox"/> 44. レバノン | <input type="checkbox"/> 67. 南アフリカ | <input type="checkbox"/> 89. パラグアイ |
| <input type="checkbox"/> 17. ベトナム | 【中央アジア】 | <input type="checkbox"/> 68. エチオピア | <input type="checkbox"/> 90. ブラジル |
| <input type="checkbox"/> 18. フィリピン | <input type="checkbox"/> 45. 中央アジア全域 | <input type="checkbox"/> 69. ケニア | <input type="checkbox"/> 91. ペネズエラ |
| <input type="checkbox"/> 19. ブルネイ | <input type="checkbox"/> 46. アゼルバイジャン | <input type="checkbox"/> 70. タンザニア | <input type="checkbox"/> 92. ベルギー |
| 【南アジア】 | <input type="checkbox"/> 47. ウズベキスタン | <input type="checkbox"/> 71. ジンバブエ | <input type="checkbox"/> 93. ポリビア |
| <input type="checkbox"/> 20. 南アジア全域 | <input type="checkbox"/> 48. カザフスタン | <input type="checkbox"/> 72. ザンビア | 【その他ラテンアメリカ】 |
| <input type="checkbox"/> 21. インド | <input type="checkbox"/> 49. キルギス | 【その他アジア・大洋州】 | <input type="checkbox"/> 94. その他ラテンアメリカ |
| <input type="checkbox"/> 22. パキスタン | <input type="checkbox"/> 50. タジキスタン | <input type="checkbox"/> 26. 大洋州全域 | <input type="checkbox"/> 95. あてはまるものはない |
| <input type="checkbox"/> 23. バングラデシュ | 【その他アフリカ】 | <input type="checkbox"/> 27. その他アジア・大洋州 | |
| <input type="checkbox"/> 24. スリランカ | <input type="checkbox"/> 73. その他アフリカ | | |
| <input type="checkbox"/> 25. ネパール | <input type="checkbox"/> 51. その他中東・中央アジア | | |
| 【その他アジア・大洋州】 | | | |
| <input type="checkbox"/> 26. 大洋州全域 | | | |
| <input type="checkbox"/> 27. その他アジア・大洋州 | | | |

- | | | | |
|----------------|--|--|---|
| 1. アジア全域 | 28. 中東・中央アジア全域 | 52. アフリカ全域 | 74. ラテンアメリカ全域 |
| 【北東アジア】 | 【中東】 | 【北アフリカ】 | 【中米】 |
| 2. 北東アジア全域 | 29. 中東全域 | 53. 北アフリカ全域 | 75. 中米全域 |
| 3. 中国 | 30. アフガニスタン | 54. アルジェリア | 76. エルサルバドル |
| 4. 韓国 | 31. アラブ首長国連邦 | 55. エジプト | 77. キューバ |
| 5. 北朝鮮 | 32. イエメン | 56. チュニジア | 78. コスタリカ |
| 6. 台湾 | 33. イスラエル | 57. モロッコ | 79. ニカラグア |
| 7. 香港 | 34. イラク | 58. リビア | 80. パナマ |
| 8. モンゴル | 35. イラン | 【サブサハラアフリカ】 | 81. ホンジュラス |
| | 36. オマーン | <input type="checkbox"/> 59. サブサハラアフリカ全域 | 82. メキシコ |
| 【東南アジア】 | 37. カタール | <input type="checkbox"/> 60. ガーナ | 【南米】 |
| 9. 東南アジア全域 | 38. クウェート | <input type="checkbox"/> 61. カメルーン | 83. 南米全域 |
| 10. タイ | 39. サウジアラビア | <input type="checkbox"/> 62. セネガル | 84. アルゼンチン |
| 11. マレーシア | 40. シリア | <input type="checkbox"/> 63. アンゴラ | 85. ウルグアイ |
| 12. ミャンマー | 41. トルコ | <input type="checkbox"/> 64. コートジボワール | 86. エクアドル |
| 13. インドネシア | 42. バーレーン | <input type="checkbox"/> 65. ナイジェリア | 87. チリ |
| 14. カンボジア | 43. ヨルダン | <input type="checkbox"/> 66. マダガスカル | 88. コロンビア |
| 15. シンガポール | 44. レバノン | <input type="checkbox"/> 67. 南アフリカ | 89. パラグアイ |
| 16. ラオス | 【中央アジア】 | <input type="checkbox"/> 68. エチオピア | 90. ブラジル |
| 17. ベトナム | <input type="checkbox"/> 45. 中央アジア全域 | <input type="checkbox"/> 69. ケニア | 91. ペネズエラ |
| 18. フィリピン | <input type="checkbox"/> 46. アゼルバイジャン | <input type="checkbox"/> 70. タンザニア | 92. ベルギー |
| 19. ブルネイ | <input type="checkbox"/> 47. ウズベキスタン | <input type="checkbox"/> 71. ジンバブエ | 93. ポリビア |
| 【南アジア】 | <input type="checkbox"/> 48. カザフスタン | <input type="checkbox"/> 72. ザンビア | 【その他ラテンアメリカ】 |
| 20. 南アジア全域 | <input type="checkbox"/> 49. キルギス | 【その他アジア・大洋州】 | <input type="checkbox"/> 94. その他ラテンアメリカ |
| 21. インド | <input type="checkbox"/> 50. タジキスタン | <input type="checkbox"/> 26. 大洋州全域 | |
| 22. パキスタン | 【その他アフリカ】 | <input type="checkbox"/> 27. その他アジア・大洋州 | |
| 23. バングラデシュ | <input type="checkbox"/> 73. その他アフリカ | | |
| 24. スリランカ | <input type="checkbox"/> 51. その他中東・中央アジア | | |
| 25. ネパール | | | |

(半角数字のみ、上記より番号を記入)

1位:	<input style="width: 40px;" type="text"/>
2位:	<input style="width: 40px;" type="text"/>
3位:	<input style="width: 40px;" type="text"/>

Q16 アジア経済研究所が調査研究の重点を置くべきテーマは何だと思いますか。
以下の中からお選びください。(いくつでも)

※【研究課題の例】⇒ <http://www.ide.go.jp/Japanese/Kk/>
【必須入力】

【政治・外交】

1. 国際政治・外交
 2. 国際紛争と平和構築
 3. 政治制度・体制
 4. 民主化
 5. 法制度

【社会・文化】

6. 民族問題
 7. イスラム

【貿易・投資】

8. 地域統合
 9. 貿易動向
 10. 直接投資

【マクロ経済・金融】

11. マクロ経済
 12. 金融(開発金融、マイクロファイナンス含む)
 13. 債権問題
 14. 通貨危機

【産業】

15. 産業動向
 16. 工業化
 17. 技術革新
 18. 技能形成
 19. 知的財産権
 20. 農業

【労働】

21. 労働
 22. 国際人口移動

【資源/エネルギー/環境】

23. 資源
 24. エネルギー
 25. 環境・リサイクル

【統計】

26. 貿易統計
 27. 国際産業連関

【経済社会開発】

28. 開発政策
 29. 農村・都市化
 30. 教育・人的資源
 31. ジェンダー
 32. 社会保障・障害者対策
 33. 貧困・格差
 34. 保健・衛生

【その他】

35. その他

Q17 アジア経済研究所の研究成果の普及方法として、
重点を置くべき媒体、事業だと思ふものをお選びください。(いくつでも)
【必須入力】

1. 和文機関誌
 2. 英文機関誌
 3. 和文書籍
 4. 英文書籍
 5. 講演会・シンポジウム等
 6. ウェブサイト
 7. その他
 8. 特になし

Q18 今後アジア経済研究所の出版物としてどのようなものを期待しますか。
以下の中からあてはまるものをお選びください。(いくつでも)

【必須入力】

1. 学界に貢献するような学術書の発行
 2. 政策、社会的ニーズの高いトピックについて、機動的に情報を発信
 3. 開発途上国・地域に関する入門的な要素の濃い啓蒙書の発行
 4. 英文の出版物を増やし、世界に発信
 5. その他
 6. 特になし

▼ 以下のボタンをクリックすると別画面で画像表示されます。▼
別画面に表示される画像全体をよくご覧ください。



Q19 アジア経済研究所の出版物において扱うべきテーマを具体的にお書きください。
※画像は過去の出版物の一例です。

※500文字以内でご記入ください。

Q20 アジア経済研究所の講演会・シンポジウム等において、扱うべきテーマを具体的にお書きください。

※【過去のシンポジウム、講演会等】⇒ <http://www.ide.go.jp/Japanese/Event/>

※500文字以内でご記入ください。

Q21 今後アジア経済研究所のウェブサイトとしてどのようなものを期待しますか。
あてはまるものをお選びください。(いくつでも)

※【アジア経済研究所のウェブサイト】⇒ <http://www.ide.go.jp/Japanese/index.html>
【必須入力】

1. 研究所に属する研究者の最新の研究内容
2. 各地域で生起する政治経済・社会的現象について時局をとらえた解説・記事
3. 現代の政治経済・社会的現象の基礎的・総合的理解に資する理論研究・学際研究
4. 研究所が開催する講演会・セミナー・シンポジウム等に関する情報
5. 映像コンテンツの最新情報
6. 英語によるレポート・報告書・論文の情報
7. 図書館利用にかかわる検索機能の向上
8. その他
9. 特になし

Q22 アジア経済研究所のウェブサイトに関するご意見、ご感想、ご要望について、具体的にお書きください。

※【アジア経済研究所のウェブサイト】⇒ <http://www.ide.go.jp/Japanese/index.html>

※500文字以内でご記入ください。

Q23 その他、アジア経済研究所の活動に関するご要望、ご意見等について、具体的にお書きください。

※500文字以内でご記入ください。

Q24 日頃皆様にご案内差し上げておりますアジア経済研究所のセミナー・講演会のほか、
日本貿易新興機構(ジェトロ)が海外ビジネスや貿易・投資などに関するセミナー、シンポジウムなどを
開催しております。

こうした事業のご案内を希望される場合は、「希望する」にチェックをお願いいたします。

ご希望にチェックをいただいた後、後日お客様のコンタクト情報、ご関心分野を登録いただきたくお願いいたします。
これにつきましては、後日あらためてEメールにてご案内を差し上げます。

【必須入力】

1. 希望する
2. 希望しない

Q25 『アジアワールドトレンド』最新号の送付を希望する場合は、「希望する」にチェックをお願いいたします。
【必須入力】

1. 希望する
2. 希望しない

属性質問設定

●印の項目は必ず入力してください。

●お名前： 姓 名

●E-mail:

性別: 1. 男性 2. 女性

郵便番号: - (※角数字)

都道府県: 都道府県

ご住所:

電話番号: - - (※角数字)

ご入力された氏名・E-mailアドレスなどに誤りがないか
再度ご確認の上、送信ボタンを押してください。
(※送信した後は戻ることができません。)

回答もれがないか確認し、よろしければ「送信」ボタンをクリックしてください。

送信

内容に関するお問い合わせ先: 研究支援部成果普及課: 043-299-9536/cssurvey@ide.go.jp